



マイナンバー管理業務システム ネット接続 不要に

大和ソフト

大和ソフトウェアリサーチ(東京都千代田区、竹末圭五社長、03・3262・8558)は、ネットワーク接続やデータベースの作成

が不要なマイナンバー管理業務システム「シンプルマイナガードII」を発売した。既存システムで作成した申請書類をスキヤナーで読み込み、マイナンバーを付与した書類を出力できる。専用パソコンやプリンター、ソフトなどのセットで消費税抜き価格は75万円。初年度100台以上の販売を目指す。

社員が200人以下の中小企業にとってマイナンバー導入に伴う会計・給与システムの改修コストは重荷だ。これに対し、マイナンバー記載書類を作成するのは所管官庁提出直前のみという点に着目。既存システムを改修することなく、提出前にマイナンバーを付与するだけの低コスト作成を可能にした。

ネット接続をしないため、ネット経由の攻撃や情報流出の可能性がない。USBデバイス

スにマイナンバー情報を暗号化して保管するほか、専用パソコン以外の使用を不可能にした。また専用事務区画を用意できない企業を想定し、担当者が離席した際の画面のぞき込み検知機能を搭載した。

対象業務はマイナンバーの管理および「給与所得の源泉徴収票」「報酬・料金・契約金及び賞金の支払い調書」の2帳票の作成・出力。マイナンバー業務の発生頻度を考慮し、2帳票以外はオプション対応とする。